



《かごしまよかとこ100選スポット》

- ① 溝ノ口洞穴 (浪漫的旅 099)
- ② 日光神社の桜並木 (四季の旅 013)
- ③ 大川原峽・桐原の滝 (四季の旅 024)
- ④ 投谷八幡宮 (浪漫的旅 048)

※数字は「かごしまよかとこ100選」の掲載番号。
 ※営業時間や休業日などは変更となる場合がありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。

第24回 曾於市

早春の曾於路に出かけてみませんか？

鹿児島は広い！旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、鹿児島島の観光地を紹介します。今回は、「かごしまよかとこ100選」の「四季の旅」「浪漫的旅」で選定された「よかとこ」の中から、曾於市のスポットを紹介します。

水がつくった造形美。

① 溝ノ口洞穴
 曾於市教育委員会教育課 099(482)5958



洞穴の中から見景色は一枚の絵のよう。



入口の岩壁には仏像が刻まれていますが、今では頭部が朽ちてしまっています。

霧島山系の湧き水が岩を浸食し、数千年の長い年月をかけてできたといわれる洞穴。入り口は横13・8m、高さ8・6m。今までに何度か探検隊も入りましたが、奥行きは2・4mまでしか確認されておらず、洞穴の全容は明らかになっていないそうです。こんなと地下水が流れ出す洞穴は、中に入るとひんやりと冷たく、神秘的な雰囲気があります。昭和30年に県の天然記念物に指定されています。

春の楽しみ。



県内主要書店で好評発売中！
 初回限定価格 各680円(税込)



日光神社。長い歴史をしのぼせる風格のあるたたずまい。



大正時代に植えられたという老木もあるそう。

② 日光神社の桜並木
 曾於市教育委員会教育課 099(482)5958

日光神社は奈良時代の和銅3(710)年に、京都加茂神社神主の鴨頼長により創建されたと伝えられています。春には日光神社から城山運動公園まで1・5kmに渡って、山桜や八重桜、ソメイヨシノが淡紅色の帯をつくります。

森林浴でリフレッシュ。

③ 大川原峽・桐原の滝

曾於市財部支所産業振興課 0986(7)21111



曾於八景に挙げられる桐原の滝は、幅40m、高さ12mの雄大な滝。流れ落ちるしぶきが光の加減で虹のアーチをかけます。



こぼこぼと流れるせせらぎの音が心地よい。

大川原峽は大淀川の上流部にあたり、2km余り美しい渓谷が続いています。大小の岩々の間を流れる清流に、夏は新緑、秋は紅葉がみごとく景観をつくりまします。下流には落差12mの桐原の滝をはじめ、いくつかの滝が連なっています。さらに下ると溝之口洞穴、県境を越えれば世界一のおう穴群で有名な関之尾の滝につながっています。

大川原峽から続く森は「悠久の森」と名付けられ、伐採せず子孫に引き継ぎ永遠に残すことが条例で定められています。杉やヒノキの針葉樹、山桜やモミジの広葉樹が一年を通して森の恵みと大切さを感じさせてくれる場所です。

静寂の中で。

④ 投谷八幡宮

曾於市教育委員会教育課 099(48)5958



苔むし、空洞もでき、荘厳な感じのする銀杏の大木。



本殿は県指定有形文化財。

大隅正八幡宮(鹿児島神宮)の別宮で和銅元(708)年創建と伝えられています。肝付氏や島津氏にも手厚く遇された由緒ある神宮です。古い歴史をもつ神社の境内には、周囲7.5mもある銀杏の大木がそびえており、秋には葉が黄色く色づいて見事です。この樹皮を煎じて飲めば母乳の出がよくなるといわれています。



境内には県指定有形文化財に指定されている投谷八幡末社(四所宮・大王社・地主社・山神社)があり、歴史を物語ります。



地元産の新鮮な野菜や果物がずらりと並びます。



ゆずドレッシング、ゆずポン酢、ゆず果汁、ゆず黒酢など、九州一のゆずの産地ならではの品ぞろえ。

▶行列ができるほど人気のランチバイキング。地元で採れた食材を使ったヘルシーな田舎料理を中心に50種ほどの料理が並びます。心を込めて作られた料理はどれも◎の味。夜は、黒豚しゃぶしゃぶを中心に、黒豚とんかつ定食や黒豚ステーキ定食など、地産地消にこだわった豊富なメニューを提供しています。



男性 1,000円 女性 900円

国道10号沿いにある道の駅すえよし。特産品直売の「四季祭市場」、「レストラン四季祭」には、旬の味覚や手作りの味を求めて県内外から毎日たくさんの方が訪れます。



《道の駅すえよし》
0986(7)1900

四季祭市場

【営】午前9時〜午後7時

【休】1月1日

レストラン四季祭

【営】午前11時〜午後3時

午後6時〜午後9時

【休】毎週水曜日の夜、1月1日

BREAK